⑶　評価及び落札者の決定方法　入札参加者の技術提案による評価項目（評価指標）を評価し、

評価値＝（標準点＋加算点）／入札価格

の最も高い者を落札者となるべき者とする。

ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって、著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内で、発注者の決める最低限の要求要件を全て満たして入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

なお、落札者となるべき条件については、次に掲げる要件に該当する者である。

①　入札価格が、予定価格の制限範囲内であること。

②　技術提案の内容が、発注者の設定している最低限の要求要件を下回らないこと。

⑷　評価点の付与の方法　２の要件を満たしていれば標準点の100点を付与するものとする。加算点は、20点とし、技術提案の内容を評価項目毎にその内容を評価し、評価に応じてこれを付与するものとする。

⑸　３⑶において、評価値の最も高い者が２人以上あるときは、くじ引きにより落札者を決定する。

⑹　技術提案の履行に関する事項　受注者の責により、入札時の評価内容を満足できない場合は、その程度により請負工事成績評点を最大10点減点する。また、契約違反としての措置を講ずる場合がある。

４　入札手続等

⑴　担当部署　〒701―0304 岡山県都窪郡早島町早島2985番地　本州四国連絡高速道路株式会社　岡山管理センター　総務課

電話086―483―1100（代）

Ｅ-mail keiyaku-okayama@jb-honshi.co.jp

⑵　設計図書等の入手方法　設計図書等（技術資料作成要領、入札公告の写し、契約書案、入札及び見積り手引き、入札及び見積り手引き補足事項、電子入札運用基準、図面、仕様書、単価表、割掛対象表及び入札説明書を含む。以下同じ。）は、入札情報公開サービスの発注図書ファイルをそれぞれダウンロードして取得すること。ただし、やむを得ない事由により、上記交付方法による取得ができない入札参加者に対しては、本四会社が指定する方法により無料で交付するので、４⑴の担当部署へその旨を申し出ること。なお、交付期間は、入札公告の日から令和２年３月９日までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日６時00分から23時00分までとする。

※発注情報閲覧　案件パスワード：

KO20190008（半角英数字）

⑶　競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）並びに結成届の提出期間及び場所等

①　期間　令和２年２月７日（金）から令和２年３月９日（月）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日８時30分から20時00分まで

②　場所　４⑴に同じ。

③　方法　電子入札システムにより提出すること。ただし、本四会社の承諾を得た場合に限り、書面を郵送等（書留郵便又は信書便。提出期間内必着）又は持参により提出することができる。

⑷　見積書及び根拠資料の提出期間並びに場所等

①　期間　令和２年２月７日（金）から令和２年５月22日（金）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日８時30分から20時00分まで

②　場所　４⑴に同じ。

③　方法　電子入札システムにより提出すること。ただし、本四会社の承諾を得た場合に限り、書面を郵送等（書留郵便又は信書便。提出期間内必着）又は持参により提出することができる。

④　その他　提出された根拠資料のみでは妥当性が確認できない場合は、追加資料の提出又は必要に応じてヒアリング等の実施を求める場合がある。

⑸　入札書の提出期限及び場所等

①　期限　令和２年６月３日（水）20時00分（令和２年６月１日（月）から受付を開始する。ただし、土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、８時30分から20時00分まで）

②　場所　４⑴に同じ。

③　方法　電子入札システムにより提出すること。ただし、電子入札システムにより難い者は、本四会社の承諾を得た場合に限り、紙入札に代えることができる。

⑹　開札の日時及び場所等

①　日時　令和２年６月４日（木）

①14時00分　②15時00分

②　場所　４⑴の会議室

③　その他　開札の結果は、電子入札システムにより通知する。電子入札をした者は、本四会社からの連絡に備え、開札日時において、電子入札システムを確認すること。なお、紙入札により入札に参加した者又はその代理人は、原則として、開札に立ち会うこと。

５　配置予定主任（監理）技術者の確認　落札者決定後、ＣＯＲＩＮＳ等により配置予定の主任（監理）技術者の専任制違反の事実が確認された場合においては、契約を結ばないことがある。なお、提出した技術資料に記載した配置予定の技術者（２⑸の配置予定の技術者をいう。）については、病床、死亡、退職、出産、育児、介護等極めて特別な場合で、やむを得ないものとして承認された場合以外は、配置予定技術者の変更は認められない。病床等特別な理由により、やむを得ず配置予定の技術者を変更する場合は、２⑸に掲げる基準を満たし、かつ、当初の配置予定の技術者と同等以上であると本四会社が承認した者を配置しなければならない。

６　その他

⑴　手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

⑵　競争に参加するために必要な各書類の提出

提出期間内に到達がない場合は、その後に到達がなされた場合でも無効として取り扱うこととし、各書類は廃棄する。

⑶　提出された申請書等は、返却しない。

⑷　入札保証金及び契約保証金

①　入札保証金　免除

②　契約保証金　特定建設工事共同企業体は免除、単体有資格者は納付。ただし、金融機関又は保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。

⑸　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料若しくは結成届に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は、無効とする。

⑹　本工事において、入札がない場合又は２回目の入札、入札説明書12⑶⑤に付しても落札者がいないときは随意契約に移行する場合がある。

⑺　技術提案資料の作成及び提出　本工事の施工に当たって、標準案の内容について、技術提案で施工しようとする場合は、その内容を示した技術提案資料を作成し提出すること。技術提案が適正と認められない場合に、標準案に基づいて施工する意思がある場合には、その旨を技術提案資料に記載すること。また、技術提案によらず、標準案に基づいて施工しようとする場合には、その旨を技術提案資料に記載すること。

⑻　手続における交渉の有無　無

⑼　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を、当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無

⑽　関連情報を入手するための照会窓口　４⑴に同じ。

⑾　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　２⑵に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も、４⑶により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

①　申請時期　令和２年３月９日まで